

東大阪市花園ラグビー場 <全体概要>

プロジェクトのポイント

- 地方公共団体が、ラグビーW杯開催と、**公園施設との一体的な活性化を目指して改修**を実施したスタジアム。
- 2020年10月から順次業務範囲を拡大し、花園ラグビー場を含む花園中央公園エリア全体において**指定管理者制度を活用した公共施設の一体的管理**を導入。

施設概要

所在地／アクセス	大阪府東大阪市松原南一丁目1-1 近鉄奈良線東花園駅から徒歩8分、近鉄けいはんな線吉田駅から徒歩15分
面積	敷地 74,681.56㎡
構造	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）地上5階建
観客席	メインスタンド（一般席6,802席、VIP419席、車いす24席）南側サイドスタンド（一般席5,245席、車いす57席）、コーナースタンド（西立見2,324席、東立見2,954席）、バックスタンド（一般席7,389席）、北側サイドスタンド（一般席2,102席、車いす30席）
付帯施設	VIPルーム VIPルーム(1室)、VIPラウンジ(1室) 飲食・物販 売店スペース その他 ラグビーWC2019ルーム、多目的ルーム
ホームチーム	近鉄ライナーズ（トップチャレンジリーグ（社会人ラグビー））＊花園ラグビー場にて2021年に2試合開催
スポーツ興行	トップリーグ・トップチャレンジリーグ（社会人ラグビー）、ラグビー大学選手権、ワールドマスターズゲーム2021関西等）
避難所機能	・被災状況に応じて救援物資の受入拠点となる物資配送センターとして花園ラグビー場を想定。

施設写真

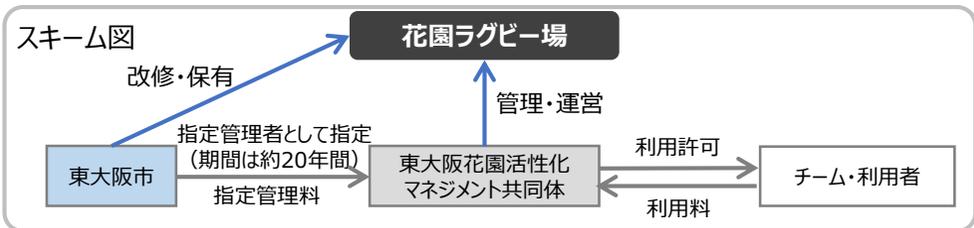


施設外観 ラグビーミュージアム フィールド・観客席

事業概要

事業スキーム	東大阪市が所有するラグビー場を市が改修し、指定管理者に維持管理運営を委ねる。
事業主体	東大阪市
所有者	土地：東大阪市 建物：東大阪市
整備方法	東大阪市が従来型で整備
管理・運営方法	指定管理者制度を活用して指定管理者が維持管理運営。
事業期間	整備：2016年12月～2018年9月（1年10ヶ月） 運営・管理：2020年10月～2040年3月（19年6ヶ月）
整備費	72.2億円（決算ベース）
事業収支	管理運営費 約149百万円／年（R4年度） 利用料収入 約35百万円／年（R4年度） その他収入 約114百万円／年（指定管理料）（R4年度）

行政の役割・支援 整備費、および指定管理料を負担



【参考ポイント①】ステークホルダー確認と検討・連携体制の整備

- 「花園ラグビー場みらい魅力活性化委員会」を開催する等、利用者や有識者等との**意見交換の場を設定し、数年にわたり検討を実施**した。
- 「花園RWC2019推進室兼務・併任職員合同会議」という市市内39部署の連絡会議体を設置し、**市全体で検討を実施**した。
- スポーツ団体・有識者へのヒアリングも実施した。
- 維持管理運営については、メンテナンス業務とオペレーション業務のノウハウを持った主体による施設運営と、**市民、各種スポーツ団体との協働の取組**を目指す。

<右図：維持管理活用の仕組みづくり>



【参考ポイント②】顧客・利用者の把握と情報の提供

- 関係団体や有識者への意見聴取を実施し、整理、来場者アンケート調査、生活者に対するマーケットサウンディング調査を実施など、**ヒアリング・アンケートを幅広く実施し、顧客や利用者の意向を把握**している。
- 合わせて、HPで工事の経過写真等を公表し、情報を発信、また、花園ラグビー場改修実施前に住民向け説明会を実施するなど、**情報を発信**している。

<来場者アンケート調査概要>

IV. 来場者アンケート

(1) 調査概要

花園ラグビー場の整備及び利活用に関する意向調査のため、花園ラグビー場利用者を対象としたアンケート調査を実施しました。

調査日時	2014年12月27日・28日・30日 9:00~16:00
取得サンプル数	1,136名分(3日間分)
試合	第94回全国高等学校ラグビーフットボール大会
対象	試合観戦に来られた来場者

【参考ポイント③】顧客経験価値の向上

- ラグビーミュージアム、飲食提供、Wi-Fi設置などを計画した。
- ミュージアムの中で、**デジタル技術を活用したラグビーの聖地としての魅力や価値を高める工夫などを実施**した。
- 北側スタンド下に、多目的に利用することができるラグビーワールドカップ2019™ルームを設置。また、従来のスタジアム内の食堂に加え、公園来場者も入店可能なカフェの出店を計画している。

<ラグビーワールドカップ2019™ルームと活用イメージ>



▲ピッチが見える食堂イメージ

<ラグビーミュージアム>



【参考ポイント④】まちづくりの中核となるスタジアム・アリーナの実現

- 市の立地適正化計画、基本計画で**花園ラグビー場の拡充・強化等が明確に位置づけられている**。
- 「ラグビーのまち東大阪」の実現のための「ラグビーのまち誘導エリア」として東花園駅、花園中央公園周辺一帯を「ラグビーのまち誘導エリア」として設定。
- 花園ラグビー場を中心とした**花園中央公園を市の基本計画の促進地域における地域活性化資源**として捉えている。